

実践形式でビジネススキルを身につけられる【コミュトレ】は 自身のコミュニケーション能力の傾向が分かる 診断ツールを制作いたしました

株式会社アイソルート(本社:東京都渋谷区、代表取締役:野田 雄彦)が展開する実践形式でビジネススキルを身につけられる、ビジネスのスクール「コミュトレ」は ENDCOREs(エンドコアズ)に基づく自分のコミュニケーション能力の傾向が分かる診断ツールを 1 月 25 日に公開いたしました。

**自分が驚く
自分になろう。**

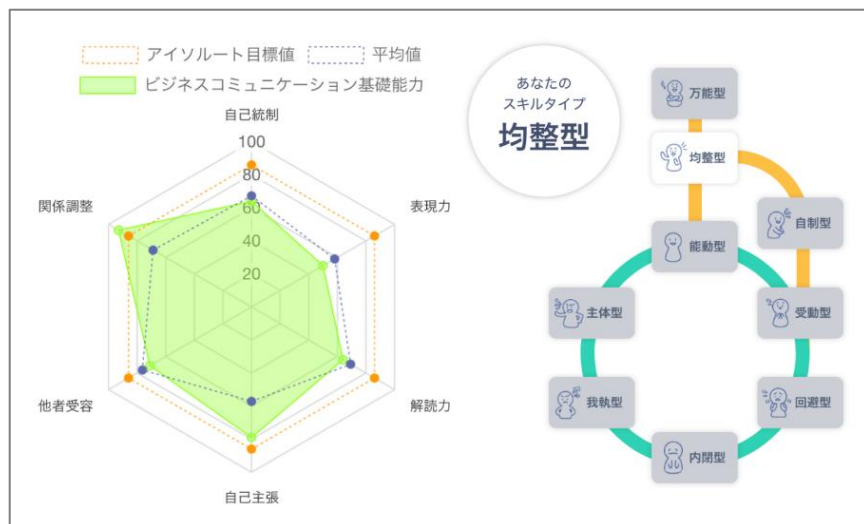
※1 受講者数 **1 万名突破**
※2 満足度 **94%**
新宿区 経営革新賞 受賞

※1: 2020年11月時点 ※2: 2021年9月～2022年7月の期間、最後までトレーニングを受講された方。

昨今のビジネスパーソンには「21 世紀型スキル」の 4C (Critical thinking (批判的思考)・Creativity (創造性)・Collaboration (協働)・Communication (コミュニケーション)) と呼ばれる 4 つのスキルが求められるようになりました。そこで、コミュトレでは立命館大学 教育開発推進機構 教授・藤本学先生の「対人コミュニケーション」研究から生み出された「コミュニケーション・スキル尺度 ENDCOREs(エンドコアズ)」を用いたコミュニケーション能力診断ツールを制作し、コミュニケーション能力の数値化がウェブ上で簡易的に測れるようにいたしました。

■無料診断ツールサイト

<https://commu-training.isoroot.jp/blog/susume/chart/>



9つの「スキルタイプ」とは

- ① 回避型**
衝突をおそれ、自分の意見を主張することに苦手意識や抵抗感を持ち、相手の発言から考えや心理状態を読み取り周囲に対して配慮する傾向にある。
- ② 受動型**
自分とは違う考えや立場の人に対しても共感の姿勢を持ちながら周囲の人に対して友好的に接することができる。相手の考えや心理状態を聞き取りから正しく読み取ることができる。
- ③ 自利型**
相手の発言から考えや心理状態を正しく理解し、周囲の人と友好的な関係性を築くことを積み重ねている。自分とは違う考えや立場の人に対しても共感の姿勢を持ちながら周囲の人に対して友好的に接することができる。
- ④ 内閉型**
コミュニケーションに苦手意識を持ちやすい傾向にある。
- ⑤ 能動型**
社会の中で平均的なコミュニケーションスキルを保有している。普段のコミュニケーションにおいて、特に苦手意識を持つことなくコミュニケーションを取ることができる。
- ⑥ 均整型**
相手の発言から考えや心理状態を正しく理解し、周囲の人と友好的な関係性を築くことを積み重ねている。周囲の意見に流されずに自分の意見を伝えたり、会話の主導権を握って話を進めたりすることもできる。
- ⑦ 我執型**
普段のコミュニケーションにおいて周囲の意見に流されずに自分の意見を分かりやすく伝え、会話の主導権を握って話を進めたりすることもできる。
- ⑧ 主体型**
特に表現力と自己主張といった自分の考えを伝えるスキルに関しては得意意識を持ちやすい傾向にある。
- ⑨ 万能型**
全般的に高いコミュニケーションスキルを保有している。

内容は、全 24 問の質問項目の結果から、「自己統制」「表現力」「読解力」「自己主張」「他者受容」「関係調整」の 6 スキルに対して、それぞれ 7 段階のスキル得点をつけ、コミュニケーション能力を判定し、スキル得点から、9 つの「スキルタイプ」に分類して、自己の特性を把握することが出来ます。

【コミュトレ】

コミュトレは、ビジネスパーソン 10 万人のデータから仕事に必要な「スキル」を特定し、様々なビジネスシーンを想定したリアルなトレーニングを行う、一生モノの「スキル」を着実に身につける実践型の新しいビジネスのスクールです。

■コミュトレ公式サイト: <https://commu-training.isoroot.jp/>



【企業概要】

会社名: 株式会社アイソルート

URL: <https://www.isoroot.jp/>

代表者: 代表取締役社長 野田 雄彦

事業内容: パッケージソフトの開発/コンピュータシステムの開発/ネットワーク運用管理
/人材教育・コンサルティング事業

設立: 1999 年 9 月

所在地: 東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー 13F